

News Release

日本株式を対象とした食農・地域・自然資本をテーマとする インパクトファンドへの投資について

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 村山美彦）では、資金運用において、安定的な収益の確保を基本としながら、社会課題の解決に資する責任投資を推進しています。

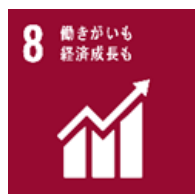
このたび、その一環として、ニッセイアセットマネジメント株式会社（以下、「ニッセイアセット」）が運用する国内上場株式を投資対象とした食農・地域・自然資本をテーマとしたインパクトファンド（以下、「本ファンド」）への投資を行いましたので、お知らせいたします。



■ 本ファンドの概要

名 称	ニッセイ国内株式食農・地域・自然資本インパクトファンド (適格機関投資家限定)
運 用 会 社	ニッセイアセットマネジメント株式会社
投 資 対 象	国内上場株式
本 会 投 資 額	100億円
本ファンドの 特 徴	本ファンドは、「日本の食農の未来づくり」への貢献を目的に、食農・地域・自然資本に関する課題の解決に寄与し、企業価値の向上が見込まれる国内上場企業へ投資を行います。 「しなやかで強い農業」「安心豊かな地域社会」「健やかな自然環境」の3つをインパクト目標に設定しており、投資先企業との相互信頼に基づく建設的な対話を通じて、インパクトの創出・測定を目指しています。

<本ファンドが関連する主なSDGs目標>



■ コメント

< J A 共済連 >

国内の食料・農業・地域社会を取り巻く環境は、農業従事者の減少や高齢化、生産資材価格の上昇、気候変動の影響拡大など、大きな変化に直面しています。また、地域社会の維持や活性化、自然資本の保全に関する課題も一層重要性を増しています。

J A 共済連は、農業の振興を目的に、豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献することを事業使命の一つとしており、資金運用においても、安定的な収益の確保を基本としながら、社会課題の解決に資する責任投資を推進しています。今回、その一環としてニッセイアセットが新規設定した本ファンドへの投資を行いました。

引き続き、J A 共済連は、農業と地域社会の持続的発展に貢献するとともに、地域社会を構成する一員としての社会的役割を果たしていくため、資金運用における責任投資を進めてまいります。

< ニッセイアセット >

ニッセイアセットは、「ひたむきにその先を見つめ、より良い未来へつなぐ - A G o o d I n v e s t m e n t f o r t h e F u t u r e -」というパーパスのもと、早期の段階からインパクト投資の可能性に着目し、国内における市場形成と健全な発展に貢献すべく、様々な取り組みを行ってまいりました。

本ファンドでは、異常気象の頻発化や、就農人口の減少・高齢化といった日本の農業が直面する課題の解決を重要視しております。これまで培ってきた知見を最大限に活用し、インパクトの創出と安定的な投資収益獲得の両立を図り、「日本の食農の未来づくり」に貢献してまいりたいと考えております。

引き続き、ニッセイアセットは、社会に対する責任を誠実に果たし、長期的な投資収益の獲得を目指してまいります。

以 上